

# 日本高校教育学会年報

第25号

## 転換期における高校教育と教師

### 目次

|   |                      |      |
|---|----------------------|------|
| 巻頭言Ⅰ  | 山崎保寿                 | (2)  |
| 巻頭言Ⅱ  | 岡部善平                 | (3)  |
| <b>特集論文</b>   |                      |      |
| 若手教師と中堅教師の同僚関係に関する実証研究<br>—共に学び成長を続けるための助言・援助関係を目指して—               | 小原快章                 | (6)  |
| <b>研究論文</b>   |                      |      |
| 特別支援教育における高等学校教育の課題の研究<br>—高等学校における通級による指導の実践的課題に焦点化して—             | 吉澤勝治                 | (18) |
| 高校生の友人関係の状況が文化祭および体育祭への消極的な参加態度に与える影響<br>—都立高校生を対象とした質問紙調査データの分析から— | 鈴木翔                  | (28) |
| <b>実践論文</b>   |                      |      |
| 高校生を動機づける学習指導のアセスメント<br>—国語科の指導を例に—                                 | 安田元気                 | (40) |
| バズ学習の効果的な指導の検討—質的分析を通して—  | 茂泉優                  | (50) |
| <b>研究ノート</b>  |                      |      |
| 中堅受験校の高校生の進路形成過程における「悩み」の実証的研究                                      | 三関直樹                 | (62) |
| 体験活動奨励制度に参加した高校生の取り組み<br>—X高校の事例報告—                                 | 浜泰一・大塚啓太・小山田佳代・田中美津代 | (72) |
| 不登校, その原因と回復における要因の一考察<br>—不登校経験者の意識を探って—                           | 辻本剛久                 | (80) |
| 新学習指導要領を見据えた主権者教育としての地域課題解決型学習<br>—高校「現代社会」における授業実践の事例から—           | 斉藤雄次                 | (90) |

2018年7月

日本高校教育学会編

JSHSE

# 日本高校教育学会年報

JSEISE

第25号

(2018年7月)

## 転換期における高校教育と教師

各カテゴリー表紙の挿絵：コメニウス『世界図絵』1746年  
筑波大学附属図書館所蔵貴重書コレクション電子化資料  
筑波大学附属図書館許諾

## — 編集後記 —

「年報」第25号をお届けします。

今回は、研究論文に8本、実践論文に4本、研究ノートに1本の投稿がありました。編集委員会を中心に慎重に審査した結果、2本を研究論文、2本を実践論文、4本を研究ノートとして掲載することになりました。まずは論文を投稿していただいた方々に心から感謝申し上げます。また年報編集委員の皆様、投稿論文数の関係で審査を依頼した年報編集委員以外の会員の皆様、ご多忙中にもかかわらず論文の審査にご協力していただいたことに深く感謝申し上げます。さらに学会事務局員の皆様の円滑な編集役割の分担・連絡調整や正確な編集作業がなければ年報は発行できていません。心から感謝いたします。

山崎保寿前編集委員長は、第12号(2005年)において、委員長就任の編集方針として「論文審査に関する公正性と客観性の維持」と「編集基準の明確化と年報体裁の一新」を掲げられましたが、まさに有言実行、確実に論文執筆者に対する社会的評価は高まりました。「日本高校教育学会年報」に論文を掲載することを目標にしてがんばっている会員も多くなったことでしょう。私もその一人です。

この年報は、第13号から、二井豪氏のご尽力で学事出版から出版して頂いています。これからも投稿諸氏の研究成果に一層の光が当たるようになれば編集委員会として誠に幸いですので、ぜひとも年報へご投稿ください。その際には、年報巻末にある論文書式に沿って執筆されるようご注意ください。

本学会の機関紙が四半世紀を迎え、その編集に関わることができたことに感慨を覚えています。次の25年後にどのような「年報」になるのかを楽しみに、引き継いだバトンをしっかりと次につなげることができるよう(できれば少しでも改善をはかって)、これからの編集補佐の任を岡部委員長のもとで務めさせていただきたいと思えます。

(年報編集副委員長 椿 達)

## 年報編集委員

岡部善平（小樽商科大学：委員長）  
椿 達（北海道情報大学：副委員長）  
川口有美子（公立鳥取環境大学）  
新 茂則（中村学園大学）  
根本雄一（茨城県立牛久高等学校）  
浜田博文（筑波大学）  
平井貴美代（山梨大学）  
水本徳明（同志社女子大学）

---

## 日本高校教育学会年報 第25号

2018年7月10日発行

編集 日本高校教育学会

発行 学事出版株式会社

〒101-0021 東京都千代田区外神田2-2-3

TEL 03-3255-5471

<http://www.gakuji.co.jp>

---

# BULLETIN OF THE JAPAN SOCIETY FOR SENIOR HIGH SCHOOL EDUCATION

No. 25

## CONTENTS

- Foreword I ..... Yasutoshi YAMAZAKI (2)  
Foreword II ..... Yoshihei OKABE (3)
- Special Thesis**  
Establishing Professional Relationships among Experienced and Novice  
Teachers to Create a Supportive Network and Enhance their Mutual  
Development: An Experimental Study ..... Yoshiaki OHARA (6)
- Theses**  
The study on the issue of high school educational system for Special needs  
education—focusing on the practical issues of passing grade guidance  
for high school educational system— ..... Katsuji YOSHIZAWA (18)  
Effects of High School Students' Friendship on Passive Participation Attitudes  
toward Cultural Festivals and Sports Festivals—An Analysis of Questionnaire  
Survey Data for Tokyo Metropolitan High School Students— . . . . Sho SUZUKI (28)
- Practical Theses**  
“An Assessment of How Teachers' Instruction Motivates High School  
Students' Learning: A Case of Japanese Instruction.” ..... Genki YASUDA (40)  
Examination of effective guidance of buzz learning  
—through analyzing qualitatively— ..... Yu MOIZUMI (50)
- Research Notes**  
An empirical study of students' “struggles” in the process of deciding their  
carrier path at a moderately academic oriented high schools  
..... Naoki MITSUSEKI (62)  
High school student's effort for JAPAN YOUTH AWARD  
—Case report of X high school—  
..... Yasukazu HAMA, Keita OTSUKA, Kayo OYAMADA, Mitsuyo TANAKA (72)  
One of consideration of factors regarding the causes and solution of School  
non-attendance—Through exploring the consciousness of the person who  
experienced school non-attendance— ..... Takehisa TSUJIMOTO (80)  
Citizen education proposal through problem-solving learning on regional  
issues for the coming new course of study—through a practice in senior  
high school “contemporary society” classes— ..... Yuji SAITO (90)

Jul. 2018

Edited by

The Japan Society for Senior High School Education